

現在は、民家となっていますが、話によると「この建物は、元は大阪紡績会社(現東洋紡績)が建設したもので、今から 100 年以上前の明治時代に造られた区内に唯一現存する鉄筋造りの建物です。当時、大阪紡績では従業員のための米倉として使用していたと聞いています。現在は 1 棟だけになりましたが、阪神淡路大震災が起こるまでは、同様の建物が 3 棟ありました。地震で 2 棟は使用できなくなり取り壊してしまいました。」とのことでした。

